

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : N-88
レジメン名称 : CBDCA+PEM+Osimertinib

■ 新規
□ 変更

提出日 : 2024 年 10 月 1 日
承認日 : 年 月 日

適応がん種 : 非小細胞肺癌
インターバル日数 : 21日
予定コース数 : 4コース

医 長 名 : 呼吸器内科 日下 圭
申請医師名 : 呼吸器内科 日下 圭
確認薬剤師名 : 製剤主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬 剤 名	投 与 量	手 技	投 与 経 路	点滴時間・速度	day(1)
1		デキサート注(デキサメタゾンとして)	6.6mg	点滴静注	末梢メイン	15分	Rp1 15分 DEX6.6mg+パロノセトロンバイアル +アロカリスバイアル +生理食塩液50mL ↓ Rp2 10分 ペムトレキセド注 生理食塩液100mL ↓ Rp3 1時間 カルボプラチン注 生理食塩液250mL ↓ Rp4 5分 生理食塩液50mL Rp5 タグリッソ錠80mg連日内服
		パロノセトロンバイアル0.75mg	1V				
		アロカリスバイアル235mg	1V				
		生理食塩液 50mL	1本				
2	*	ペムトレキセド注射用	500mg/m ²	点滴静注	末梢メイン	10分	
		生理食塩液100mL	1本				
3	*	カルボプラチン注	AUC5	点滴静注	末梢メイン	1時間	
		生理食塩液250mL	1本				
4		生理食塩液50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	
5	*	タグリッソ錠	80mg	内服	経口		

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬 剤 名	設 定 値	上 限 値
2	ペムトレキセド注射用	500mg/m ²	
3	カルボプラチン注	AUC5	750mg
5	タグリッソ錠	80mg	

<特記事項>

①1～4コース目のレジメンであり、5コース目以降は維持療法用のレジメンとなる。

②ペムトレキセド使用レジメンのため、治療開始7日前よりパンビタン、シアノコバラミンを使用する。その後パンビタンは連日内服、シアノコバラミンは9週毎に投与する。ペムトレキセド最終投与後、3週間は投与する。

③ペムトレキセドによる皮疹が懸念される場合は、投与前日～投与翌日までの3日間デキサメタゾン錠4mg×2回/日の内服が推奨される。

④カルボプラチン点滴静注の最大投与量は750mg/dayまでとする。